

令和7年11月1日

立教188年

11月号  
第638号



発行所

天理教宇仁大教会  
〒677-0015 西脇市西脇770-4  
電話 0795(22)4066番  
FAX 0795(22)4072番  
unigrandchurch@yahoo.co.jp

11月9日 宇仁大教会一斉団参



大教会毎月団参(10月)

散歩道

昨今のお道は、偉い人、立派な人を求めて止まない様に思う。果たして、それが陽気暮らしの礎だろうか。ひながたで、そのようなことは教えられていないように思う。また先人の話を聞かせてもらってもそのようなには思えない。やむにやまれぬ思案の末に辿り着いた決心の中、信仰の歩みを強くされた事と思う。決して偉くなりたいとか、結構になりたいたいというような心では無いように思う。

本島大教会二代会長、片山好造先生だったと思うが「この信仰は親になる事」「教会となつて大勢の子(理の子)を育てるか、小さくは自身の子一人でも立派に育て上げるか」と言われている。

私達はようぼくの使命、また教会内容の充実という事を如何に考えているのであろうか。思召される陽気ぐらし、その信仰の目的が、目指す所がズレることに憂慮したい。

私の祖父は、お道の者は一つの事に長けるより、何でも出来る者になれと、教えられたそうである

「心一つ」染みる教えである



# 一 理 塚

一隅を照らす心で

「一隅を照らす者は、社会を照らす。」これは、昔、道の先輩から教えていただいた言葉です。調べてみると、天台宗の開祖・最澄の言葉に「一隅を照らす。これ即ち国宝なり。」とあります。どんな小さな場所でも、自らの持ち場を明るく照らすことができる人こそ、真に尊いという教えです。

私はこの言葉を胸に、「いつもにをいがけ」を心に留め、寝る時以外はハッピを着て過ごしていた時期がありました。小さな子どもをベビーカーに乗せ、町を歩く毎日。歩きながらハーモニカで「トトロ」の「さんぽ」を吹き、子どもと笑い合った日々もありました。ところが、路傍講演をすると「うるさーい、うるさーい」とヤジを飛ばしてくるのも我が子。買い物に行けば、スーパーで駄々をこねる我が子に、周りも見えなくなり、本気で怒ってしまったこともありま

す。原因は忘れましたが、道で喧嘩したか何かで、沢山の車を止めてしまったこともありました。

ある日、チラシ配りの際、我が子が御婦人に満面の笑みでチラシを差し出しましたが、受け取ってもらえませんでした。その瞬間、我が子の笑顔がしほむのを見て、胸を切られるような思いがしました。自分ひとりならなんて事のない出来事ですが、幼い我が子と共に歩む中では、一つひとつが深く心に響きました。

そんな日々の中で、「一つもにをいの掛からない自分は、本当に天理教の信者だろうか」と情けなく思うことが幾度もありました。笑顔で人に接したいのに余裕がなく、我が子を叱ってばかりの自分。信仰者として何もできていないような気がして、心が沈む日ばかりでした。

ある時、その情けない思いがある先生に聞いていただきました。先生は穏やかに微笑みながら、「大丈夫。天理教さん、頑張って子育てしてるなあって、

みんな見てるよ。」と声をかけてくださいました。その言葉に、涙があふれました。見てくださっている方がいる。子育ての毎日

も、にをいがけの一つなのかもしれない。そう思えた時、冒頭の「一隅を照らす」という言葉が頭をよぎりました。

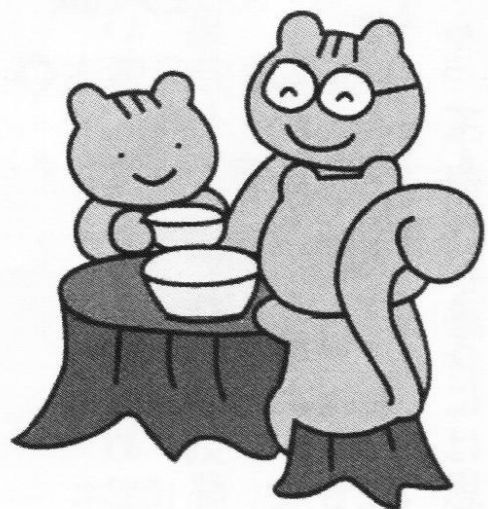
私は何一つ大きな結果を出せていない者ですが、たとえ小さくても、今この場所のできることを精一杯に努める。それでいいのだと感じるようになりました。街の外灯は、暗がりを歩く人がその灯りを頼りに進みます。そのたった一つの灯りが、もし私の預かる教会なのだとしたら、たとえ誰も立ち寄りなくても、前を通り過ぎる人の足元を照らせたなら、それでいいのだと思えるようになりました。

さらにある時、先生から「十年、自分を変える。十年、自分を作る。十年、人を育てる。」とのお言葉をいただきました。自分を責めてばかりいた私にとって、この言葉は大きな励みでした。今の苦しみや悩みも、やがて迎える「人を育てる十年」

への仕込みの時期なのかもしれない。焦らず、腐らず、今の十年を大切に歩もうと思えました。

振り返れば、失敗ばかり、やらかしたことばかりです。でも今では、その一つひとつがかけがえのない宝物のように思えます。泣いたことも、怒ったことも、笑ったことも、すべてが信仰の糧となつて、自分の心を育ててくれていたのだと感じます。

これからも、日々に精一杯向き合い、笑って、怒って、楽しみながら、お道を通らせていただきます。どんなに小さな光であっても、自分の一隅を照らす心を忘れずに。やがてその灯りが、誰かの歩む道をほのかに照らすことを願って。





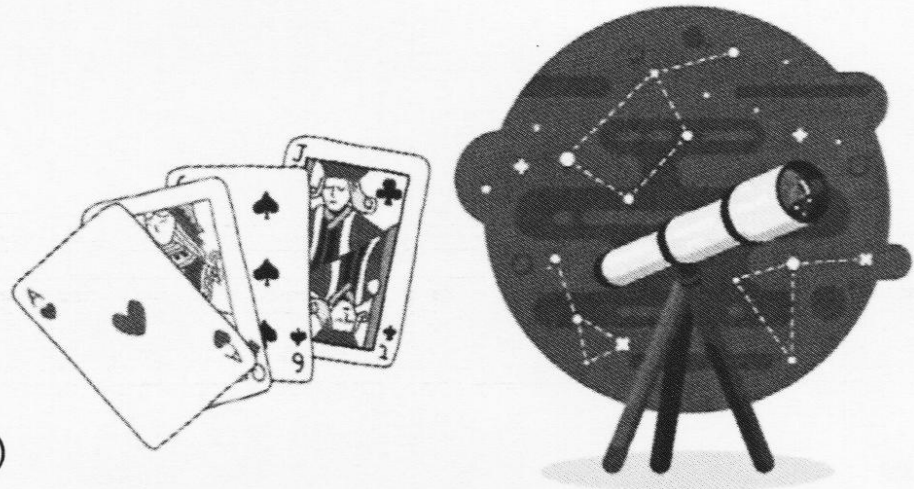
## 少年会宇仁団 & 学生会

### 第4回 大教会お泊まり会のご案内

秋の大教会おとまり会を開催します。  
 室内テントでカードゲームをしたり、へそ公園のテラドームでプラネタリウムやクラフト体験。  
 広場で紅葉をみながらお弁当を食べよう🍁  
 学生スタッフも大募集中！

- 対象 小学1年生以上の信者子弟
- 11月21日(金)19時～(夕食と入浴を済ませて集合) 22日(土)15時まで
- 参加費 1,000円  
日帰り 500円
- 持ち物 着替え 洗面具 寝袋(あれば)

締切り日 11月18日(火)  
 お問合せ お申込みは  
 小野町分教会 原田まで(09036163271)



### 大教会毎月団参 実施報告(十月)

昼食後の十三時三十分には詰所を出発し、北2P駐車場方面へ向かってそれぞれゴミ袋と火ばさみを手に、約一時間ほど天理市内のゴミ拾いを行いました。歩行が難しい方は詰所内でのひのきしん、または詰所周辺での清掃を行ってくださいました。曇り空の中、少し雨が降りかける時間もありましたが、無事に活動を終えることができました。実際に街を歩いてみると、おぼろといえども多くのゴミが落ちていていることに気づかされます。そんな中でも、皆さまが重箱の隅をつつくように細かいゴミまで丁寧に拾ってくださいましたおかげで、心の隅々まで掃除をさせていただいたような喜びを感じました。

来週は秋季大祭を迎え、全国から多くの方がおちばへ帰って来られます。その方々がゴミを見て悲しい気持ちになることな

く、清々しい気持ちで過ごしていただけるようになったと思うと、伏せ込みひのきしんの尊さを改めて感じます。

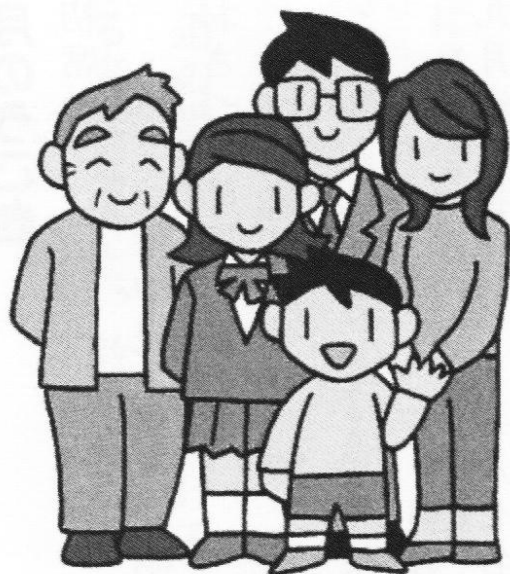
皆さまのご尽力に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございます。ございました。

次回は、十一月九日、宇仁大教会一斉団参です。

どうぞよろしくお願いいたします。

#### 〈参加者〉

十月十九日(日)  
 帰参者…五十名  
 ひのきしん参加…四十四名  
 別席者…一名





# 『宇仁会報に見る大教会史』 第94回

## ⑥平成いう時代 (7)

教祖百十年祭は過去の年祭と違い、本づとめは一日のみとなった。また、真柱様の身上がすぐれず、神殿講話は当時継承者であった善司様が代読された。

しかしながら、前年より「年祭の年として一年中おぢばをにぎやかに」とのお打ち出しがあり、早速その思いに応えようとの動きが活発化する。

大阪教区では「毎日おぢばがえり」を提唱。兵庫教区でもそれに呼応する形でおぢばへの日参を奨励。奈良教区では「一万入団参」を実施し、僅か一日に一万三千人が帰参した。宇仁でも毎日おぢばがえりを心定めて実行する会長があった。

また宇仁会報二八四号によると、この年の少年会宇仁団總會はおぢばで行われ、三百五十名が帰参して本部神苑でよろづよ八首を総立ちでつとめている。

春の学生おぢばがえり大会には、例年に倍する九千余名の参加があり、宇仁からも二十三名の学生が参加した。中でも当時

天理大学三年生であった今中理志杉原谷分教会現会長は、真柱様、善司様の前で高らかに開会宣言を行ったと、宇仁会報に写真入りで掲載されている。

おぢばでは「かぐら面展示」「教祖ひながた館」「伝道者資料展」「写真展・道の動き百十年」など、一年を通して様々な催しが行われ、帰参を促している。

結果、この年の全教の帰参者総数は七十七万人を超えた。

いつの間にか平成八年に移ってしまっただが、この年の主な出来事といえば、何と云ってもアトランタオリンピックである。柔道六〇キロ級で野村忠宏選手が金メダルを獲得、後にシドニー、アテネと三連覇を達成することになる。また、ペルーで日本大使館占拠事件があったのもこの年である。

## 教祖と歩む三年千日 教会布教実動報告

### 宇仁大教会会場

布教日 十月三日  
参加者数 三名  
会場 宇仁小学校付近  
内容 戸別訪問

所感 毎月一日を布教日としていますが、今月は教区婦人会行事に参加のため三日に実施しました。また暑い日でしたが、少し時間を延長して歩かせて頂きました。

## 教祖と共に歩む三年千日 大教会布教実動日

『教祖のお供に歩かせて頂く日』

毎月十五日 午後一時三十分 大教会集合  
戸別訪問・振り返り  
午後三時三十分 解散

『親神様の神名を世界へ流す日』

毎月二十四日 午後一時三十分  
神名流し  
午後二時 終了



## おぢば通信

### 九月のういき

◎初席者

兵庫中央 横見和昭

◎おさづけの理拝戴

福重 田尻真太郎

久樹 小川幾代

三谷禎勇

◎九月帰参者 一六七名 (詰所調べ)

## 十一月行事予定表

6日 青年会例会

9日 宇仁大教会一斉団参

15日 布教実動日

19日 少年会例会

21、22日 少年会&学生会  
大教会お泊まり会

24日 大教会月次祭

午前十時三十分執行

26日 本部月次祭  
午前九時執行

## 婦人会より

### ◇大教会炊事当番

11月 神福A

12月 直 属

1月 神福B

よろしく

お願いします